

# 第4章 令和5年度施策の点検・評価

## 施策体系と評価一覧

ビジョン (vision)		ミッション (mission)		評価		ミッションに基づいた重点的な取組(施策)
本市学校教育の目標		本市が一丸となって取り組まなければならないミッション		R4年度	R5年度	
<b>【目指す子どもの姿】</b> 自立し思いやりの心をもつ子ども / 新たな価値創造に挑戦する子ども (本市に誇りをもつ子ども)シビックプライド	<b>【目標達成に向けた取組方針】</b> 学校教職員と教育委員会は互いにコミュニケーションを図り、目標を共有し、一体となって取組を進める。	(mission1) 時代を切り拓く力の育成 新学習指導要領に対応し、学校マネジメントの充実を図るとともに、児童生徒が本市に誇りを持ち、新たな時代を切り拓く力を育成する。	B	B	1 確かな学力の育成	
			C	A	2 健やかな体の育成	
			A	B	3 豊かな心の育成	
			C	D	4 特別支援教育の推進	
		(mission2) 働きがいのある学校づくり 大量退職・採用時代に対応し、業務改善を一層推進するとともに、教員の確保と育成を進める。	B	B	5 大量退職・採用時代における教員の資質向上	
			A	D	6 学校における業務改善の推進	
		(mission3) 安心な学びの場づくり 早期化、複雑化する生徒指導上の課題や子どもの安全に対応し、支援体制を構築するとともに、防災・減災教育を進める。	C	C	7 長期欠席、いじめ等へのきめ細かな対応	
			C	D	8 児童生徒等の安全の確保	
		(mission4) 市民総ぐるみでの支援 社会的・経済的な課題に対応し、早期からのセーフティネットを構築し、市民総ぐるみで子どもたちを支援する。	B	B	9 家庭・地域・学校の連携	
			B	A	10 社会的・経済的な課題への対応	
		(mission5) 未来を見据えた環境整備 学校施設老朽化に計画的に対応しつつ、ICTなど先端的な教育環境を整備し、Society5.0時代における教育とデジタルの融合に挑戦する。	B	B	11 教育環境の整備	
			C		12 学校施設の整備	

## アクション (action)

主な取組	各施策を推進するための個別計画・方針等
(1)学校マネジメントの充実 (2)学力の向上 (3)学校における読書活動の推進 (4)英語教育の推進 (5)本市の特色を活かした教育活動の推進	北九州市子ども読書プラン (第4次計画)
(1)体力の向上 (2)学校における食育の推進 (3)健康の保持 (4)スポーツに親しむ機会の充実	北九州市学力・体力向上アクション プラン 第2ステージ(延長版)
(1)道徳教育・文化芸術に触れる機会の充実 (2)人権教育の推進	(参考)他部局の分野別計画 北九州市スポーツ振興計画
(1)相談支援体制の整備 (2)特別支援教育を推進する体制の充実 (3)就労支援 (4)理解促進	(参考)他部局の分野別計画 北九州市文化振興計画
(1)人材の確保 (2)人材の育成・資質の向上 (3)女性活躍推進	(改訂版)北九州市特別支援 教育推進プラン
(1)業務改善の推進 (2)適正な部活動の推進	北九州市教育委員会人材育成基本方針 《参考》他部局の分野別計画 第4次北九州市男女共同参画基本計画
(1)長期欠席(不登校)への対策 (2)いじめ等問題行動への対応 (3)専門人材の配置・活用	学校における業務改善 プログラム(第3版)
(1)防災・減災教育の推進 (2)重篤な事故の防止 (3)食物アレルギー事故及び感染症等の防止	北九州市いじめ防止基本方針
(1)家庭との連携 (2)地域との連携	(参考)各学校で策定 学校安全計画
(1)子どもの貧困など経済的な課題の対応 (2)社会的な課題への対応 (3)早期からの生活習慣の確立と小学校教育への円滑な接続	(参考)他部局の分野別計画 北九州市生涯学習推進計画
(1)教育の情報化推進 (2)学校規模の適正化	(参考)他部局の分野別計画 元気発進!子どもプラン(第3次計画)
(1)安全で快適な学校施設の整備	北九州市立小・中学校の学校規模 適正化の進め方
	北九州市学校施設長寿命化計画

教職員支援プロジェクト「一人にさせない」チーム学校体制づくり

# 施策 1 確かな学力の育成

a 大変順調(達成率 100%以上 「目標達成」)  
 b 順調 (同 90%以上)  
 c やや遅れ(同 70%以上)  
 d 遅れ (同 70%未満)

施策の評価	令和4年度	令和5年度
	B	B

指標の達成率		重点指標										
R4年度	R5年度	項目		H30(2018)基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)			
b	b	全国学力・学習状況調査結果平均正答率全国比	小6	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
				実績	98%	98.9%	調査中止	98%	97%	96%		
				達成率	-	98.9%	-	98%	97.0%	96.0%		
			中3	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
				実績	97%	93.3%	調査中止	97%	94%	97%		
				達成率	-	93.3%	-	97%	94.0%	97.0%		
a	a	【減少目標】 「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)読書を全くしない」と回答した児童生徒の割合	小6	目標	-	19.0%	18.0%	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下		
				実績	22.7%	20.7%	調査中止	15.3%	21.2%	23.8%		
				国(実績)	18.7%	18.7%	調査中止	24.0%	26.3%	24.5%		
			中3	目標	-	36.0%	35.0%	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下		
				実績	38.8%	39.6%	調査中止	28.7%	28.5%	30.1%		
				国(実績)	32.9%	34.8%	調査中止	37.4%	39.0%	36.8%		
			達成率	-	90.0%	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成			
			b	b	中学校卒業段階で英検3級(CEFRA1)程度以上の生徒の割合	目標	-	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
						実績	47.5%	48.6%	調査中止	46.8%	46.9%	48.3%
国(実績)	42.6%	44.0%				調査中止	47.0%	49.2%	50.0%			
達成率	-	97.2%	-	93.6%	93.8%	96.6%						

参考指標									
項目		H30(2018)基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)		
「授業で学級やグループで話し合う活動が授業で行われていた」と回答した児童生徒の割合	小5	目標	-	85.2%	86.4%	87.6%	88.8%	90.0%	
		実績	83.9%	86.6%	未調査	83.0%	80.8%	84.0%	
		達成率	-	目標達成	-	94.7%	90.9%	93.3%	
	中2	目標	-	82.0%	84.0%	86.0%	88.0%	90.0%	
		実績	80.8%	86.4%	未調査	61.3%	79.4%	81.9%	
		達成率	-	目標達成	-	71.3%	90.2%	91.0%	
「授業の最後に学習したことを振り返る活動が行われていた」と回答した児童生徒の割合	小5	目標	-	82.0%	84.0%	86.0%	88.0%	90.0%	
		実績	79.7%	81.8%	76.6%	78.6%	78.6%	79.3%	
		達成率	-	99.8%	91.2%	91.4%	89.3%	88.1%	
	中2	目標	-	76.9%	80.2%	83.5%	86.8%	90.0%	
		実績	73.6%	78.5%	76.9%	71.6%	83.5%	82.7%	
		達成率	-	目標達成	95.9%	85.7%	96.1%	91.8%	
授業以外(月～金曜日)の学習時間が1時間以上の児童生徒の割合	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
		実績	58.1%	59.0%	調査中止	58.0%	53.2%	48.2%	
		国(実績)	66.2%	66.1%	調査中止	62.5%	59.4%	57.1%	
	中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
		実績	59.3%	60.4%	調査中止	71.4%	61.4%	57.3%	
		国(実績)	70.6%	69.8%	調査中止	75.9%	69.5%	65.8%	
達成率	-	86.5%	-	94.1%	88.3%	87.1%			
「授業で課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒の割合	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
		実績	74.6%	75.9%	調査中止	76.9%	75.0%	76.4%	
		国(実績)	76.7%	77.7%	調査中止	78.2%	77.3%	78.8%	
	中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
		実績	68.0%	74.3%	調査中止	79.6%	75.7%	74.4%	
		国(実績)	73.8%	74.8%	調査中止	81.0%	79.2%	79.2%	
達成率	-	99.3%	-	98.3%	95.6%	93.9%			
英検準1級(CEFRB2)以上等を取得している教員の割合(中学校英語担当教員)	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上		
	実績	27.9%	39.8%	調査中止	37.0%	37.2%	42.6%		
	国(実績)	36.2%	38.1%	調査中止	40.8%	41.5%	44.8%		
	達成率	-	目標達成	-	90.7%	89.6%	95.1%		

## 実施内容と成果

本市独自の調査である「北九州市学力・学習状況調査」では、児童生徒一人一人の学力をよりきめ細かに把握・分析し、指導の充実・改善を図った。

児童生徒の学力の定着では、「子どもひまわり学習塾」を小学校91校、中学校62校で実施した。

読書活動の推進については、令和5年度も全中学校区及び特別支援学校に学校図書館職員を配置した。子どもの読書活動の推進拠点となる「子ども図書館」が、「北九州市子ども読書プラン」に基づく施策を推進した。

外国語教育リーディングスクールの光貞小学校、ひびきの小学校、企救丘小学校、浅川中学校、洞北中学校、志徳中学校で、小中9年間を見通した小学校段階からの「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能を重視した外国語教育推進のため、新たな指導方法の開発・実践や評価方法等の研究を行った。

SDGs推進校を指定し、特色ある取組及び実践研究を行うとともに、その成果を取りまとめて全市に発信し、SDGsの視点を踏まえた教育を拡大・充実した。

また、学習指導要領に示されている「持続可能な社会を創る担い手」の育成やシビックプライドの醸成を図るため、SDGsの視点を踏まえた地域教材を活用し、教科等の学習を行った。



子どもひまわり学習塾の様子



SDGsの視点を踏まえた地域教材

## 全体評価と課題、今後の方向性等

全国学力・学習状況調査については、小学校国語、中学校国語、中学校数学の平均正答率が微増した。引き続き、主体的・対話的で深い学びの実現に向けたICT活用を含めた授業改善や、補充学習の在り方について、研修会や学校訪問において周知・徹底を図っていく。また、過去の調査結果も含めて、誤答の傾向や、各学校のつまづき等について分析を進める。

令和5年度は「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、全く読書しない」と回答した児童生徒の割合(不読率)が、昨年度より増加しているものの、全国平均を下回っている(全国平均より良い結果である)。

これは、教室にミニ図書館を設置したり、移動図書館(ローテーション学級文庫)を行ったり、市内一斉読書の日の取組を実施したりするなど、各学校が創意工夫を重ね、子どもたちの読書習慣の定着を目指した地道な取組を行うことによって、一定の成果が得られたものと分析する。

読書活動の推進については、「北九州市子ども読書プラン」に基づき、市立図書館・学校との連携強化を図るとともに、全中学校区及び特別支援学校に配置された学校図書館職員を利活用し、学校図書館のさらなる充実に努め、学校における読書活動を推進する取組を着実に進めていく。

外国語教育の推進については、外国語教育リーディングスクールの7校(令和6年度新規:志井小学校)での実践研究等を進め、学習指導要領に沿って、言語活動を通して児童生徒が外国語でコミュニケーションを図る資質・能力(小学校においてはその素地・基礎)を育成する。

**補足資料(経年変化等)**

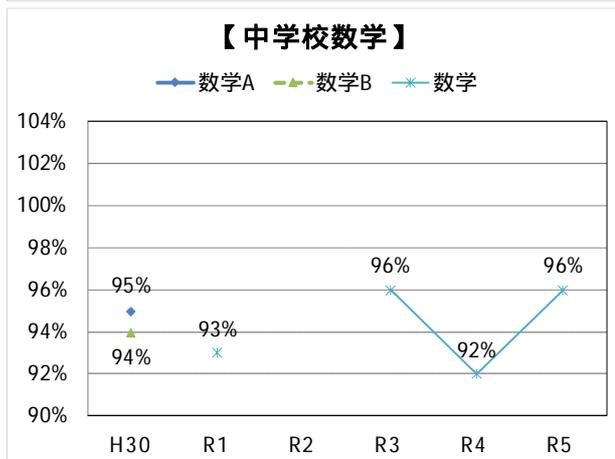
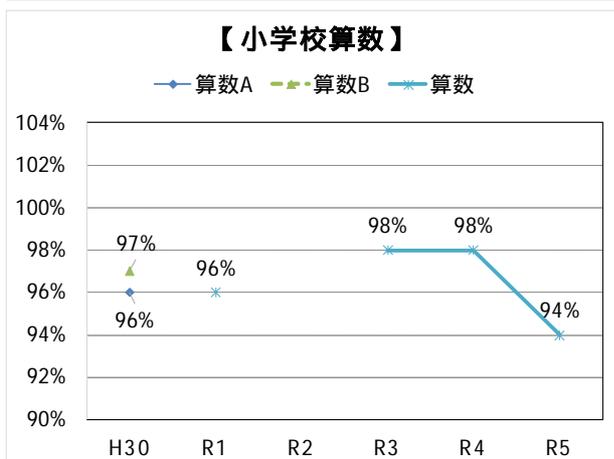
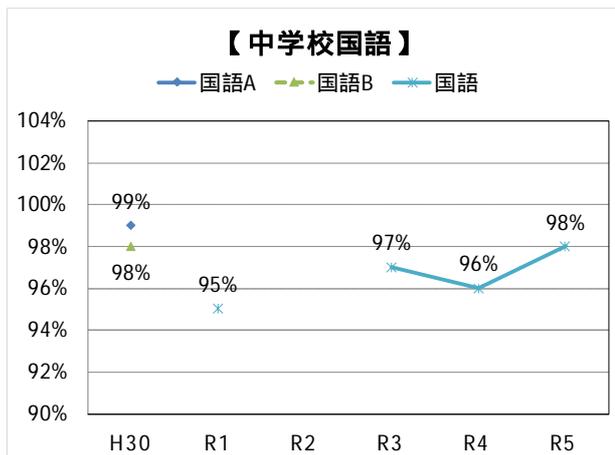
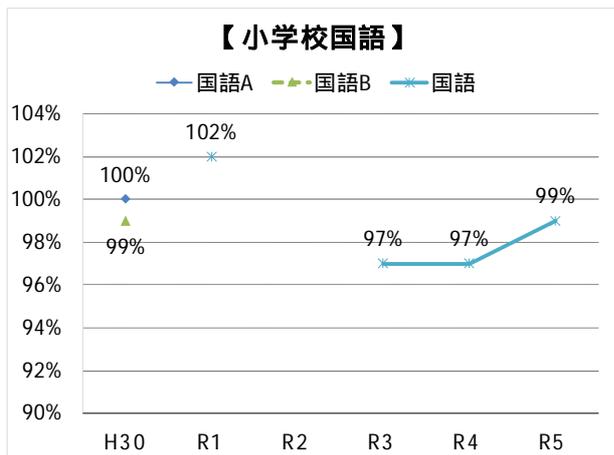
全国学力・学習状況調査結果(平均正答率の年度別全国比)

(出典:全国学力・学習状況調査)

○平均正答率

小学校		国語	算数	平均
R5 年度	本市	66%	59%	63%
	全国	67%	63%	65%
	対全国比	99%	94%	96%

中学校		国語	数学	平均
R5 年度	本市	69%	49%	59%
	全国	70%	51%	61%
	対全国比	98%	96%	97%

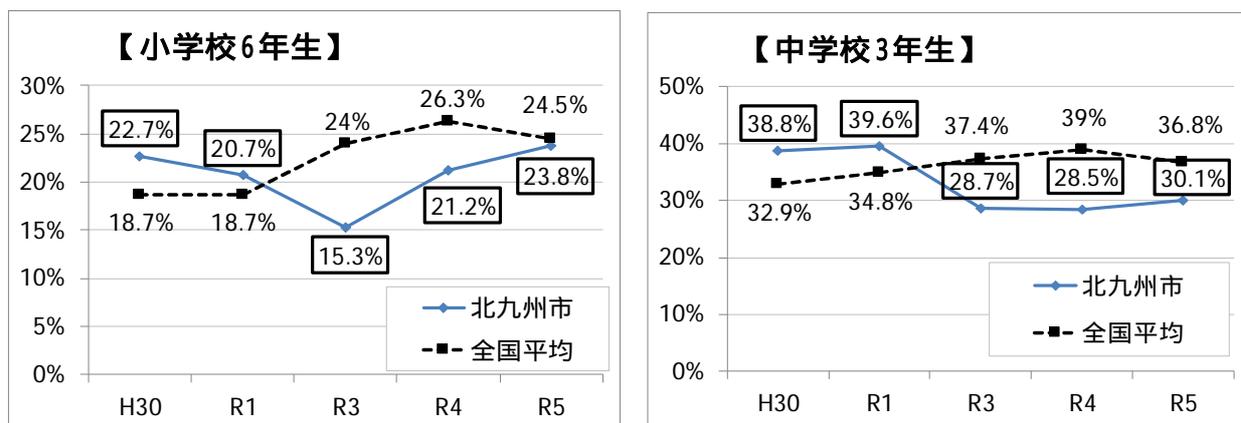


令和元年度より、国語及び算数数学のA・B問題は統一されている。

正答率と対全国比は詳細な数値で計算をしているが、表記は小数第一位を四捨五入し整数値にしている。

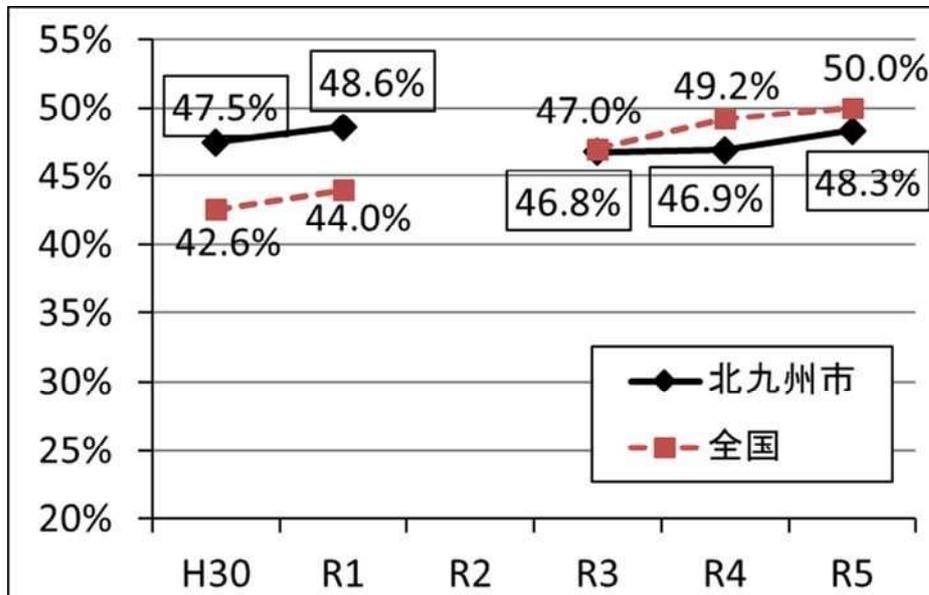
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、全く読書をしない」と回答した児童生徒の割合(出典:全国学力・学習状況調査)



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

中学校卒業段階で英検3級(CEFRA1)程度以上の生徒の割合(出典:文部科学省 英語教育実施状況調査)



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

## 施策2 健やかな体の育成

- a 大変順調(達成率100%以上「目標達成」)
- b 順調(同90%以上)
- c やや遅れ(同70%以上)
- d 遅れ(同70%未満)

施策の評価	令和4年度	令和5年度
	C	A

指標の達成率		重点指標									
R4年度	R5年度	項目	H30(2018)基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)			
d	b	全国体力・運動能力の実技結果全国平均値以上の項目の割合	小5男子	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
						(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	
				実績	87.5%	100.0%	調査中止	実技未実施	75.0%	100.0%	
					(7/8種目)	(8/8種目)			(6/8種目)	(8/8種目)	
			達成率	-	目標達成	-			75.0%	目標達成	
			小5女子	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
						(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)	(8/8種目)
				実績	87.5%	100.0%	調査中止	実技未実施	62.5%	100.0%	
					(7/8種目)	(8/8種目)			(5/8種目)	(8/8種目)	
			達成率	-	目標達成	-			62.5%	目標達成	
			中2男子	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
						(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)
実績	88.9%	88.9%		調査中止	実技未実施	88.9%	88.9%				
		(8/9種目)	(8/9種目)			(8/9種目)	(8/9種目)				
達成率	-	88.9%	-			88.9%	88.9%				
中2女子	目標	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
			(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)	(9/9種目)			
	実績	77.8%	88.9%	調査中止	実技未実施	44.4%	77.8%				
		(7/9種目)	(8/9種目)			(4/9種目)	(7/9種目)				
達成率	-	88.9%	-			44.4%	77.8%				
a	a	「体育・保健体育が楽しいと思う」と回答した児童生徒の割合	小学校男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
				実績	92.9%	95.1%	調査中止	94.6%	94.6%	95.9%	
					94.6%	94.7%	調査中止	93.8%	94.0%	94.7%	
				達成率	-	目標達成	-	目標達成	目標達成	目標達成	
			小学校女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
				実績	89.5%	91.8%	調査中止	89.2%	90.6%	91.3%	
					90.7%	91.3%	調査中止	89.2%	89.5%	89.9%	
				達成率	-	目標達成	-	目標達成	目標達成	目標達成	
			中学校男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
				実績	89.5%	89.3%	調査中止	92.3%	92.0%	92.4%	
					89.3%	89.4%	調査中止	89.9%	90.9%	89.7%	
				達成率	-	99.9%	-	目標達成	目標達成	目標達成	
中学校女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上			
	実績	85.4%	84.0%	調査中止	86.2%	85.6%	87.9%				
		84.4%	83.6%	調査中止	83.1%	83.8%	82.7%				
	達成率	-	目標達成	-	目標達成	目標達成	目標達成				
a	a	う歯のない生徒の割合	中1	目標	-	57.1%	57.9%	58.7%	59.5%	60.3%	
				実績	56.3%	57.5%	57.9%	58.7%	62.4%	64.4%	
					67.3%	68.2%	70.6%	71.7%	74.2%	未公表	
				達成率	-	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	

「う歯のない生徒の割合」については、これまでの取組の結果、年々改善傾向にあり目標は達成しているものの、政令市の中では依然として最下位という状況であるため、今後とも、「学校における歯と口の健康づくり推進計画」に基づき、より一層取組を推進していく。

参 考 指 標								
項目		H30(2018) 基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	
1週間に60分以上運動する生徒の割合	小5男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	91.6%	93.1%	調査中止	90.6%	91.5%	91.9%
		国(実績)	92.8%	92.3%	調査中止	91.2%	91.2%	91.0%
		達成率	-	目標達成	-	99.3%	目標達成	目標達成
	小5女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	87.1%	88.9%	調査中止	85.1%	84.9%	83.8%
		国(実績)	86.8%	87.0%	調査中止	85.6%	85.4%	83.3%
		達成率	-	目標達成	-	99.4%	99.4%	目標達成
	中2男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	91.1%	89.2%	調査中止	89.7%	89.7%	86.3%
		国(実績)	93.5%	92.9%	調査中止	92.2%	92.2%	89.1%
		達成率	-	96.0%	-	97.3%	97.3%	96.9%
	中2女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	74.1%	75.1%	調査中止	76.4%	75.9%	70.3%
		国(実績)	80.6%	80.6%	調査中止	82.0%	82.1%	75.1%
		達成率	-	93.2%	-	93.2%	92.4%	93.6%
【減少目標】 中学校の給食残食率	米飯	目標	-	4.4%	4.3%	4.2%	4.1%	4.0%
		実績	4.4%	4.9%	2.3%	10.2%	9.9%	8.2%
		達成率	-	88.6%	目標達成	0%未満	0%未満	0%未満*
	パン	目標	-	5.4%	5.3%	5.2%	5.1%	5.0%
		実績	5.4%	5.9%	3.0%	11.0%	10.4%	7.5%
		達成率	-	90.7%	目標達成	0%未満	0%未満	50.0%
	副食	目標	-	3.5%	3.4%	3.3%	3.2%	3.0%
		実績	3.6%	3.8%	1.9%	6.5%	5.8%	4.6%
		達成率	-	91.4%	目標達成	4.5%	20.3%	46.7%
朝食を毎日「食べている」「どちらかと言えば食べている」と回答した児童生徒の割合	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	91.8%	92.6%	調査中止	92.0%	91.3%	89.6%
		国(実績)	94.5%	95.3%	調査中止	94.9%	94.4%	93.9%
		達成率	-	97.2%	-	96.9%	96.7%	95.4%
	中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	89.0%	91.0%	調査中止	90.9%	89.7%	88.1%
		国(実績)	91.9%	93.1%	調査中止	92.8%	91.9%	91.2%
		達成率	-	97.7%	-	98.0%	97.6%	96.6%
【減少目標】 肥満傾向児の割合 【肥満度20%以上】	小5男子	目標	-	9.8%	9.7%	9.6%	9.5%	9.3%
		実績	9.9%	11.1%	16.9%	15.0%	15.5%	15.4%
		国(実績)	10.1%	10.6%	14.2%	12.6%	R5.11公表	R6.11公表予定
		達成率	-	86.7%	25.8%	43.8%	37.3%	34.4%
	小5女子	目標	-	8.1%	8.0%	7.9%	7.8%	7.6%
		実績	8.2%	9.4%	11.6%	10.2%	11.5%	11.9%
		国(実績)	7.8%	8.5%	9.5%	9.3%	R5.11公表	R6.11公表予定
		達成率	-	84.0%	55.0%	70.9%	52.3%	43.4%
【減少目標】 痩身傾向児の割合 【肥満度 20%以下】	中学校女子	目標	-	3.3%	3.2%	3.1%	3.0%	2.8%
		実績	3.4%	3.5%	3.1%	3.0%	2.9%	3.3%
		達成率	-	93.9%	目標達成	目標達成	目標達成	82.9%
H30までの質問内容：健康であるために、運動を行うことが「大切・やや大切」と回答した児童生徒の割合  H31からの質問内容：あなたにとって運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切なものですか。	小5男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	95.4%	94.6%	調査中止	92.5%	92.3%	94.3%
		国(実績)	96.1%	94.2%	調査中止	92.7%	93.4%	93.8%
		達成率	-	目標達成	-	99.8%	98.8%	目標達成
	小5女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	95.4%	92.1%	調査中止	89.4%	89.5%	90.1%
		国(実績)	96.2%	92.7%	調査中止	90.1%	90.7%	90.4%
		達成率	-	99.4%	-	99.2%	98.7%	99.7%
	中2男子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	95.5%	93.3%	調査中止	93.6%	93.0%	93.0%
		国(実績)	95.9%	93.4%	調査中止	93.2%	92.1%	92.0%
		達成率	-	99.9%	-	目標達成	目標達成	目標達成
	中2女子	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	95.9%	89.3%	調査中止	89.3%	87.0%	86.0%
		国(実績)	96.1%	89.9%	調査中止	89.4%	86.6%	85.1%
		達成率	-	99.3%	-	99.9%	目標達成	目標達成

\*【減少目標】の考え方については p.13 のとおり

## 実施内容と成果

令和5年度は、小・中学校男女で、体力合計点で全国平均を上回った。令和4年度と比べても、小・中学校ともに多くの種目で全国平均を上回り、小学校では、全ての種目について全国を上回った。体育『好きっちゃ』プログラムの活用や学びチャレンジリーディング校の公開授業等により、体育の授業改善に取り組んできた成果が表れている。引き続き、「体育・保健体育が楽しい」「運動が好き」という子どもの育成を目指した授業改善に取り組み、体力の向上を図っていく。

体力合計点については、全国平均と比較すると上回っているものの、コロナ禍前をピークに低下傾向にあるため、引き続き体力向上の取組を推進していく必要がある。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会開催に向けて実施した「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」について、この成果を令和4年度より「レガシー」として継承し、アスリートとの交流やスポーツの体験等を通して、体力向上・豊かなスポーツライフの実現につなげるため、本市独自の「スポーツ振興事業」を実施している。令和5年度は小学校16校、中学校3校、幼稚園1園が実施している。

小・中学校給食について、新型コロナウイルス感染症等の様々な社会情勢による物価の上昇で、給食に使用する食材の価格の高騰が続く中、子育て世帯の負担軽減を図るため、給食食材の価格高騰分の経費について予算を計上し、引き続き給食費を据え置いたまま、たけのこ、ブロッコリー、ロマネスコ等の地場産食材や、児童生徒に人気の高い果物やデザート等、多様な食材を取り入れたバラエティ豊かで魅力ある給食を提供した。

8回目となる「学校給食献立レシピコンクール」において、令和5年度は、小学校 2,393 品、中学校 2,968 品と過去最高の応募総数となった。応募総数は年々増加しており、児童生徒の食に関する興味・関心を高めることにつながっている。

「う歯のない生徒の割合」については、歯科健診、フッ化物塗布等これまでの取組の結果、年々改善傾向にあり目標は達成しているものの、政令市の中では依然として最下位という状況であるため、令和4年3月に策定した「学校における歯と口の健康づくり推進計画」に基づき、令和3年度より段階的に開始してきたフッ化物洗口を、令和5年度に全市立小学校で開始した。また、特別支援学校小学部2、3年生に実施してきたフッ化物塗布は、令和5年度より対象を拡大し、小学部全学年で実施できるようにした。

## 全体評価と課題、今後の方向性等

体力の向上に関しては、小・中学校男女で、体力合計点で全国平均を上回り、取組の成果が表れていると感じる。「体育・保健体育が楽しいと思う」と回答した児童生徒の割合についても、全国平均を上回り体育の授業改善に取り組んできた成果が表れている。

しかし、運動習慣の定着については、中学校男女において全国平均を下回った。そのため、継続して「楽しい体育の授業の実践」に取り組んでいくとともに、課題である「運動習慣の形成」「生活習慣の改善」に着目し、課題改善に向けた取組を推進していく必要がある。

食育の推進と健康保持については、学校給食を「生きた教材」として活用し、栄養教諭等と連携した食育指導を充実するなど、学校における食育を推進する。

学校給食については、引き続き、子育て世帯の負担軽減の観点から、給食食材の価格高騰分の経費について予算計上し、質の維持や地場産物の継続活用を行う。

また、「学校給食魅力向上事業」として新たな予算を計上し、多彩な献立を提供するため、スチームコンベクションオープンを全校に設置する。さらに、「おいしい給食大作戦」の取組として、市内の栄養士養成大学や料理人等で構成される「学校給食応援団」を発足し、専門的な助言やメニューに関する提案、食育に関する取組を実現する。

「学校における歯と口の健康づくり推進計画」では、むし歯や歯肉炎のない児童生徒の増加について数値目標を定めており、本計画に基づき、望ましい生活習慣の形成、歯科受診の促進、フッ化物洗口等の推進を施策の柱として取り組んでいく。

タブレット等のデバイスを使用する機会が多くなったことなどから、児童生徒の視力の低下が話題となっている。指標にはなっていないものの、健やかな体の育成に大きく関わるところであるため、引き続き注視していく。

### 補足資料(経年変化等)

#### 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(全国平均値との年度別比較)

(出典:全国体力・運動能力調査)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

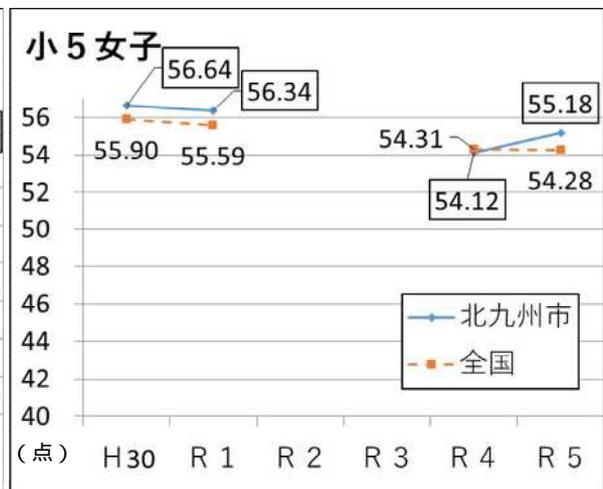
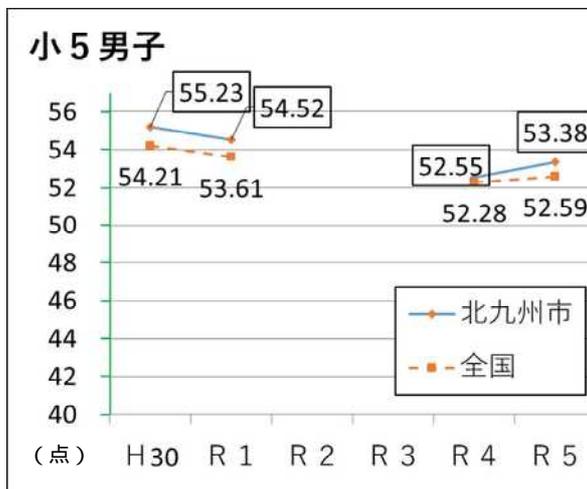
令和3年度は、調査予定期間中に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置が適用された。このことから、本市においては、実技に関する調査を実施していない。

#### 小学校5年生

は、全国平均値以上の項目。

測定項目	小5年 男子				小5年 女子			
	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市
① 握力 (kg)	16.21	16.29	16.13	16.30	16.10	16.24	16.01	16.35
② 上体起こし (回)	18.86	18.72	19.00	19.17	17.97	17.46	18.05	18.36
③ 長座体前屈 (cm)	33.79	34.05	33.98	34.49	38.18	38.12	38.45	38.88
④ 反復横とび (点)	40.36	39.47	40.60	40.75	38.66	37.90	38.73	38.78
⑤ 20mシャトルラン (回)	45.92	46.86	46.92	49.29	36.97	38.13	36.80	39.26
⑥ 50m走 (秒)	9.53	9.51	9.48	9.48	9.70	9.69	9.71	9.70
⑦ 立ち幅とび (cm)	150.83	151.13	151.13	152.47	144.55	144.81	144.29	145.97
⑧ ソフトボール投げ (m)	20.31	21.34	20.52	21.39	13.17	13.31	13.22	13.51
体力合計点 (点)	52.28	52.55	52.59	53.38	54.31	54.12	54.28	55.18

【体力合計点推移】



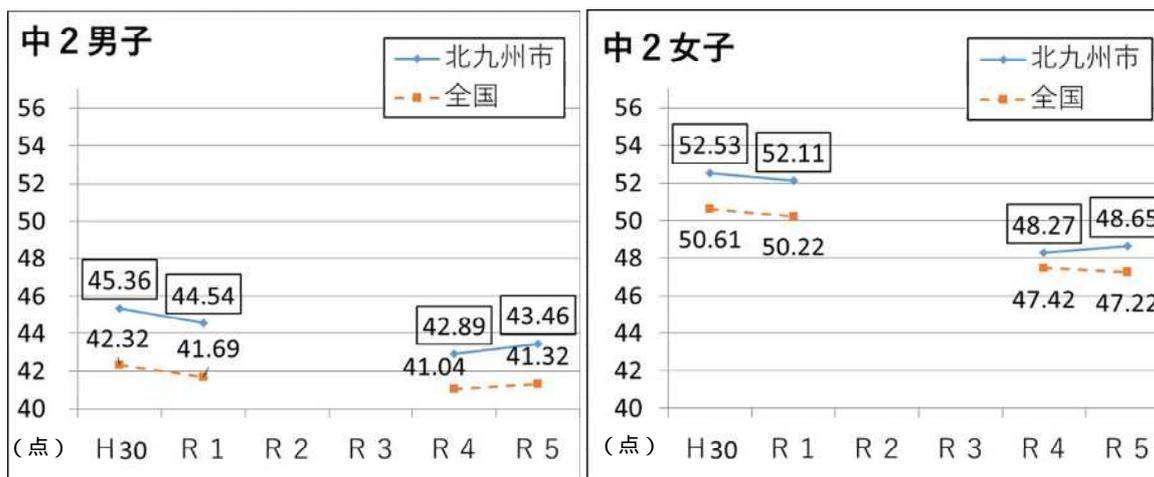
## 中学校 2 年生

は、全国平均値以上の項目。

持久走が 20m シャトルランのどちらかを選択する。

測定項目	中2年 男子				中2年 女子			
	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市
① 握力 (kg)	28.99	29.89	29.02	29.72	23.21	23.48	23.15	23.64
② 上体起こし (回)	25.74	26.05	25.82	26.24	21.67	21.58	21.62	22.08
③ 長座体前屈 (cm)	43.87	45.62	44.16	46.29	46.07	47.11	46.27	47.52
④ 反復横とび (点)	51.05	51.43	51.22	51.95	45.81	45.64	45.65	46.35
⑤ 持久走 (秒) ★	409.81	411.48	409.02	413.28	302.89	303.38	306.26	320.97
⑤ 20m シャトルラン (回)	78.07	79.38	78.07	80.12	51.60	50.85	50.70	51.41
⑥ 50m走 (秒)	8.06	7.98	8.01	7.86	8.96	8.95	8.95	8.86
⑦ 立ち幅とび (cm)	196.89	200.49	197.02	201.52	167.04	169.09	166.34	170.70
⑧ ハンドボール投げ (m)	20.28	20.64	20.40	20.51	12.45	12.41	12.43	12.13
体力合計点 (点)	41.04	42.89	41.32	43.46	47.42	48.27	47.22	48.65

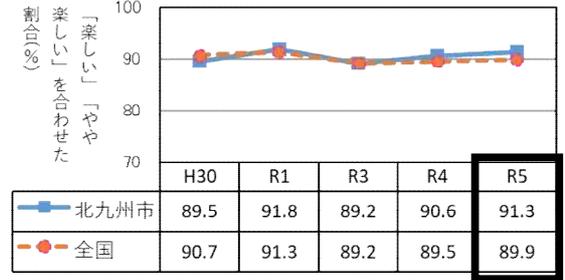
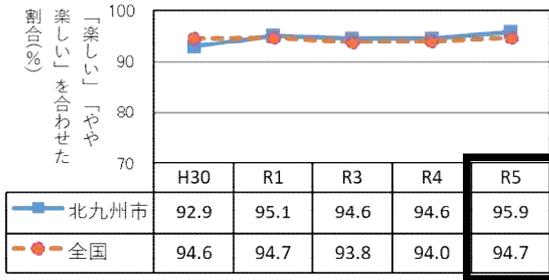
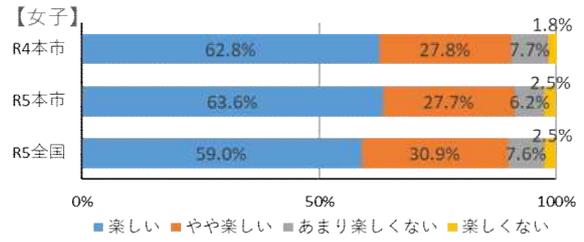
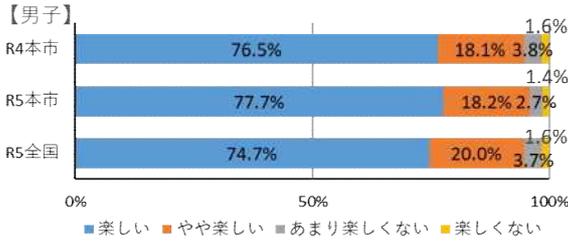
### 【体力合計点推移】



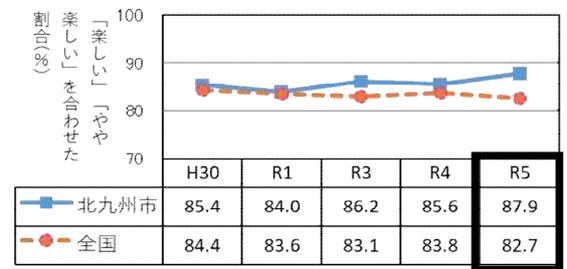
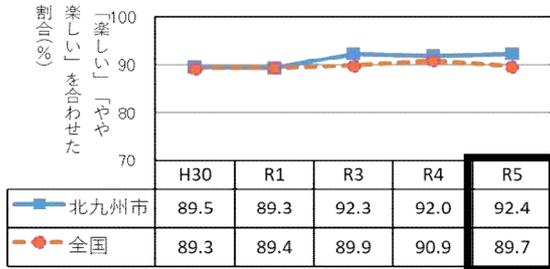
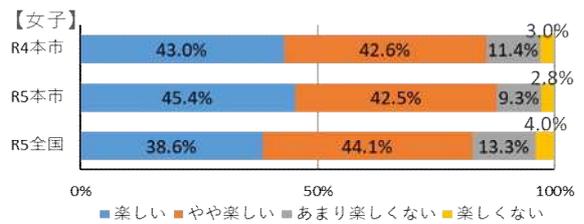
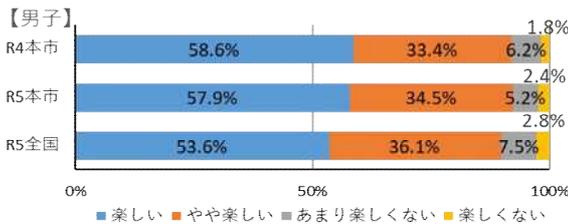
「体育・保健体育の授業は楽しいと思う」と回答した児童生徒の割合(年度別推移)

(出典:全国体力・運動能力調査)

小学校



中学校



う歯(むし歯)のない者の割合(年度別推移)

(出典:学校保健統計調査)

年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
小1	本市	50.8%	49.9%	55.6%	58.5%	62.1%	64.1%
	全国	59.8%	59.8%	63.5%	67.0%	70.0%	未公表
中1	本市	56.3%	57.5%	57.9%	58.7%	62.4%	64.4%
	全国	67.3%	68.2%	70.6%	71.7%	74.2%	未公表

### 施策3 豊かな心の育成

a 大変順調(達成率100%以上 「目標達成」)  
 b 順調 (同90%以上)  
 c やや遅れ(同70%以上)  
 d 遅れ (同70%未満)

施策の評価	令和4年度	令和5年度
	A	B

指標の達成率		重点指標								
R4年度	R5年度	項目	H30(2018)基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)		
b	b	「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合 p.27 参照	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
				実績	82.7%	78.0%	調査中止	76.1%	76.3%	80.3%
			国(実績)	84.0%	81.2%	調査中止	76.9%	79.3%	83.5%	
			達成率	-	96.1%	-	99.0%	96.2%	96.2%	
		中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
			実績	78.4%	72.9%	調査中止	75.3%	77.8%	78.1%	
			国(実績)	78.8%	74.1%	調査中止	76.2%	78.5%	80.0%	
			達成率	-	98.4%	-	98.8%	99.1%	97.6%	
a	b	「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒の割合 p.28 参照	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
				実績	94.7%	94.4%	調査中止	95.4%	95.3%	95.7%
			国(実績)	95.2%	95.2%	調査中止	95.5%	95.1%	95.9%	
			達成率	-	99.2%	-	99.9%	目標達成	99.8%	
		中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
			実績	94.4%	94.5%	調査中止	95.3%	94.9%	94.4%	
			国(実績)	94.9%	94.3%	調査中止	95.0%	95.0%	94.6%	
			達成率	-	目標達成	-	目標達成	99.9%	99.8%	
a	a	「住んでいる地域や北九州市が好き」と回答した児童生徒の割合 p.28 参照	小5	目標	-	89.6%	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上
				実績	89.6%	89.7%	91.1%	92.6%	93.9%	94.3%
			達成率	-	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	目標達成	
			中2	目標	-	86.3%	前年度以上	前年度以上	前年度以上	前年度以上
		実績		86.3%	87.3%	85.7%	88.7%	89.3%	89.3%	
		達成率		-	目標達成	98.2%	目標達成	目標達成	目標達成	

参考指標								
項目	H30(2018)基準値	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)		
「将来の夢や希望を持っている」と回答した児童生徒の割合	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	
		実績	86.5%	85.7%	調査中止	80.5%	80.0%	81.1%
		国(実績)	85.1%	83.8%	調査中止	80.3%	79.8%	81.5%
		達成率	-	目標達成	-	目標達成	目標達成	99.5%
	中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	70.8%	71.0%	調査中止	67.6%	67.3%	66.8%
		国(実績)	72.4%	70.5%	調査中止	68.6%	67.3%	66.3%
		達成率	-	目標達成	-	98.5%	目標達成	目標達成
「学校のきまりを守っている」と回答した児童生徒の割合	小6	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	88.3%	91.1%	調査中止	未調査	未調査	未調査
		国(実績)	89.5%	92.3%	調査中止	R3より調査項目から削除		
		達成率	-	98.7%	-	R3より調査項目から削除		
	中3	目標	-	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上	全国平均以上
		実績	95.0%	96.2%	調査中止	未調査	未調査	未調査
		国(実績)	95.1%	96.2%	調査中止	R3より調査項目から削除		
		達成率	-	目標達成	-	R3より調査項目から削除		

## 実施内容と成果

「特別の教科 道徳」の教材として「北九州道徳郷土資料」を道徳科年間指導計画(北九州スタンダードカリキュラム)に必ず位置づけるなど、本市の小・中学生のシビックプライドの醸成に努めるとともに、よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育を実施した。

市立美術館と連携した「ミュージアム・ツアー」(市民文化スポーツ局事業)を実施(令和5年度はのべ130校、7,151人[対象である市内の小学3年生の約95%]が参加)し、芸術体験などを通じて、子どもたちのシビックプライド醸成を図った。

また、児童生徒相互の好ましい人間関係づくりのための「北九州子どもつながりプログラム」を全校(190校)で実施した。

## 全体評価と課題、今後の方向性等

「自分にはよいところがある」の質問事項における肯定的回答の割合は、小・中学校どちらも、昨年度よりは増加したが、全国平均よりは低い。

「人の役に立つ人間になりたいと思う」の質問事項における肯定的回答の割合は、小学校は昨年度より微増したが、中学校は微減した。小・中学校ともに全国平均とほぼ同等である。

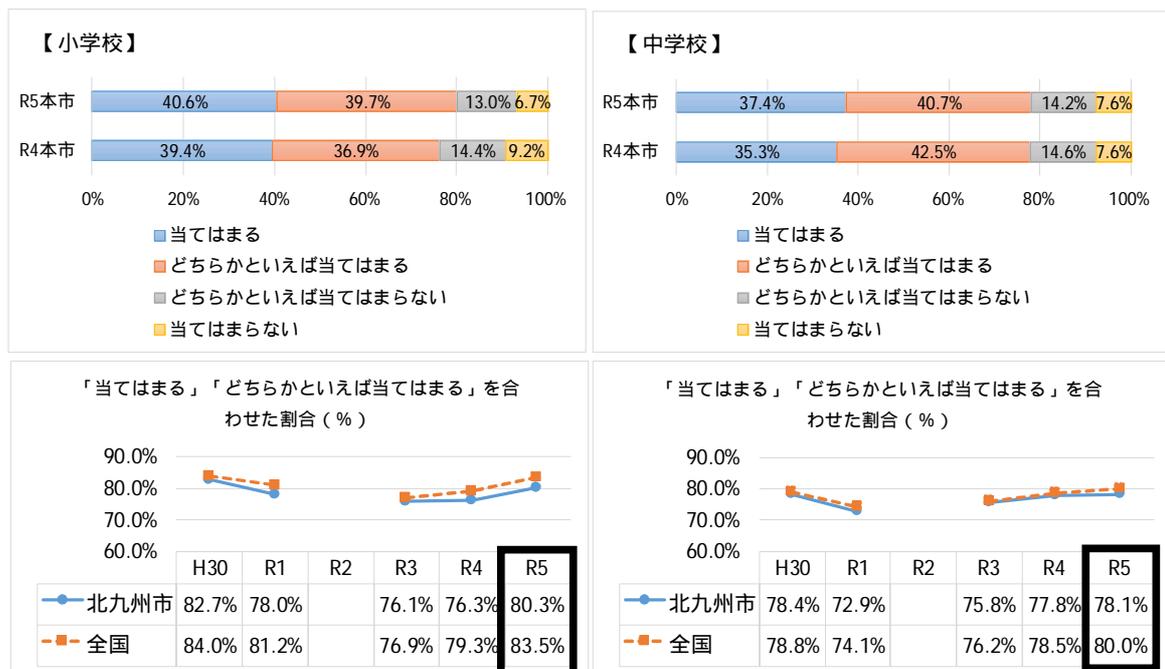
これらの結果から、今後は教育活動全体において、子どもの「主体性、協調性、やり抜く力等」のいわゆる「学びに向かう力、人間性等」(数値化しにくい学力)に働きかける、教師の温かな関わり(ほめる、見守る、受け止める等)をより一層推進していく。

引き続き、道徳教育・文化芸術に触れる機会の充実や、人権教育の推進等により教育プランに基づく取組を着実に進めていく。

## 補足資料(経年変化等)

### 「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合(年度別)

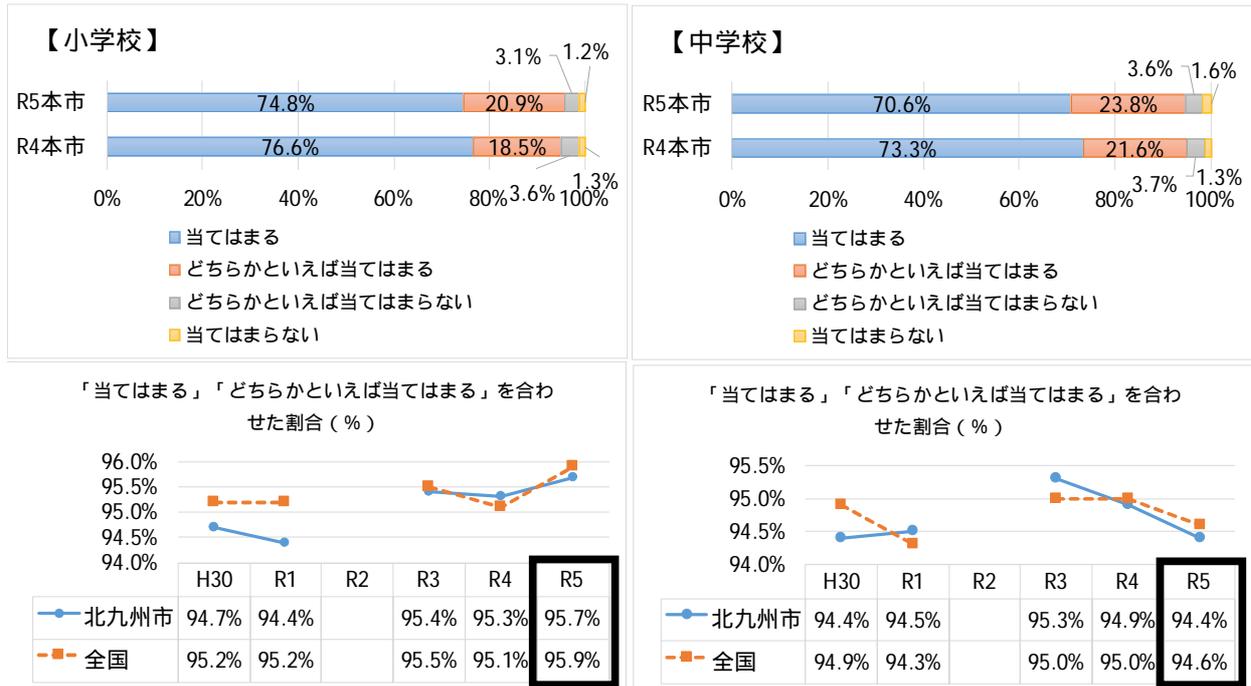
(出典:全国学力・学習状況調査)



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒の割合(年度別)

(出典:全国学力・学習状況調査)



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査が中止となったため、実績なし。

「住んでいる地域や北九州市が好き」と回答した児童生徒の割合

(出典:北九州市学力・学習状況調査)

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小5	89.6%	89.7%	91.1%	92.6%	93.9%	94.3%
中2	86.3%	87.3%	85.7%	88.7%	89.3%	89.3%